

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成27年4月16日(2015.4.16)

【公開番号】特開2013-219082(P2013-219082A)

【公開日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【年通号数】公開・登録公報2013-058

【出願番号】特願2012-85666(P2012-85666)

【国際特許分類】

H 01 L 27/146 (2006.01)

H 04 N 5/374 (2011.01)

【F I】

H 01 L 27/14 A

H 04 N 5/335 7 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月25日(2015.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

半導体基体と、

前記半導体基体に形成され、光電変換が行われるフォトダイオードと、

前記フォトダイオードから構成される画素が配置された画素部と、

前記画素部の前記半導体基体に、コンタクト部により電気的に接続されており、第1の方向に前記画素部外まで延びて形成された、第1の配線と、

前記第1の配線とは異なる配線層から成り、前記第1の方向と異なる第2の方向に前記画素部外まで延びて形成された、第2の配線と、

前記第1の配線及び前記第2の配線を電気的に接続するコンタクト部を含む  
固体撮像装置。

【請求項2】

複数個の画素において、電荷蓄積部及びトランジスタ部を共有している、請求項1に記載の固体撮像装置。

【請求項3】

前記電荷蓄積部と前記フォトダイオードとの間の転送ゲートと、前記転送ゲートに電気的に接続された制御線をさらに含み、前記複数個の画素の前記転送ゲートにそれぞれ接続された複数本の制御線の間に、同じ高さで前記第2の配線が配置されている、請求項2に記載の固体撮像装置。

【請求項4】

前記第1の配線及び前記第2の配線には、前記画素部外から接地電位が供給される、請求項1～請求項3のいずれか1項に記載の固体撮像装置。

【請求項5】

光学系と、

請求項1～請求項4のいずれか1項に記載の固体撮像装置と、

前記固体撮像装置の出力信号を処理する信号処理回路を備えた  
電子機器。